

- 明治時代の子ども遊び
すごろく・めんこ・カルタ展 P1~2
- 歴史講演会・歴史文書館平常展 開催情報 . . . P3
- ふるさと歴史たんけん隊が始まりました! . . . P4
- 『文化財スタンプラリーを終えて』 誌石麻貴 P4

開催中

明治時代の子ども遊び すごろく・めんこ・カルタ展

みなさんは、子どもの頃にどんな遊びをしていましたか。今から120年ほど前の明治時代の子ども遊び、すごろく・めんこ・カルタに焦点をあて、展示をおこなっています。

ぜひ、会場で当時の子どもたちの気分になって展示をお楽しみください。

～10月31日(火)まで

【会場】旧見付学校 **入館無料**

磐田市見付 2452-1

【開館時間】午前9時から午後4時30分

【休館日】月曜(祝日の場合は翌火曜)

【問合せ】TEL:0538-32-4511



みどころ 徳川歴代将軍の名場面がすごろくに

すごろくは、お正月の定番の遊びでした。

今回の展示では、徳川歴代将軍の治世下における主な出来事をテーマにしたすごろく「徳川年代寿語録」を展示しています。

すごろくのマス目の中には、三方ヶ原の戦いの際に家康の重臣・酒井忠次が、浜松城まで家康を追ってきた武田軍を、太鼓を打ち鳴らすことで退却させたという話を元にしたマスもあります。現在、この時のものと伝わる太鼓を「伝酒井の太鼓(市指定文化財)」として旧見付学校内に展示しています。

このほか、秀忠や慶喜の治世下の出来事を元にしたマスも描かれています。ぜひ、じっくりとご覧ください。



伝酒井の太鼓部分拡大

徳川年代寿語録(明治12年)

みどころ 時代背景が反映されためんこ

紙のめんこは、明治時代に厚紙（ボール紙）の生産がおこなわれるようになると、爆発的に普及していきました。さらに、明治20年代には、印刷技術が進歩し、安価で鮮やかな絵柄のめんこが大量生産されるようになりました。

絵柄には、当時の時代背景が反映されています。日清戦争や日露戦争の際には、軍隊の絵柄のめんこが作られ、流行しました。

子どもたちは、めんこに蠟ろうや油をしみ込ませ重くする細工を施すなど工夫して楽しんでいました。



しおりめんこと丸めんこ

みどころ 48種のことわざ学べるカルタ

明治時代から大正時代にかけて流行したカルタは、いろは歌47文字に「京」を合わせた48文字それぞれの文字からはじまることわざが書かれています。

カルタに採用された48種類のことわざは、「江戸いろはカルタ」「上方いろはカルタ」など作られた地方によって違いがありました。

「尋常小学国語読本 巻四」にカルタ取りの様子のお話が掲載されています。子どもたちは、カルタで遊びながら、文字やことわざを覚えていったようです。



縁と月日



雀百まで踊り忘れず

いろはカルタ



体験コーナー

みどころ 実際に遊べます！

展示室では、すごろくとカルタの2種類で遊ぶことが出来る体験コーナーを設置しています。

すごろくは、「日本お伽とぎばなしすごろく」で、桃太郎や浦島太郎、金太郎、かちかち山などのお伽話が登場します。カルタは、「京都いろはカルタ」をご用意しています。

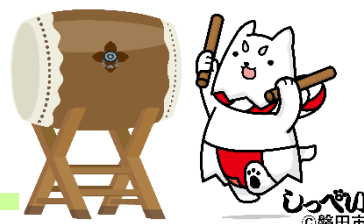
ぜひ、会場で遊んでみてください。

歴史講演会・歴史文書館平常展 開催情報

募集中

歴史講演会

若き日の家康と磐田 ～遠府にて甲州武田軍を迎え撃つ～



大河ドラマの放送にあわせ、有識者による講演・パネルディスカッションから徳川家康と磐田の関わりを学びます。

日時 令和5年10月9日（月・祝） 午後1時開演

場所 磐田市民文化会館「かたりあ」ホール（磐田市上新屋678-1）

定員 1000人（定員を上回る場合は抽選）

講師 平山優氏（健康科学大学特任教授、大河ドラマ時代考証）

加藤理文氏（磐田市文化財保護審議会委員、日本城郭協会理事）

特別ゲスト 酒井忠久氏（酒井家18代当主、致道博物館名誉館長）

参加費 無料

申込 9月13日（水）まで

電子申請または往復はがきに氏名、住所、電話番号を明記し、
文化財課（〒438-0086 磐田市見付3678-1）へ

※電話での申込受付はできません



電子申請

問合せ 文化財課 TEL:0538-32-9699

開催中

歴史文書館平常展

古文書を読もう

クイズ形式で「古文書」の解読に挑戦していただく参加型の展示です。明治時代に販売されていた煙草の包装紙と絵図から全10問出題しています。

ぜひ、全問正解を目指して挑戦してください。

また1階では、レトロ写真館「大正時代のいわた」を開催中です。あわせてお立ち寄りください。

期間 令和5年10月20日（金）まで

土曜・日曜・祝日は休館

時間 午前9時から午後5時（入館は午後4時30分まで）

場所 歴史文書館2階展示室（磐田市竜洋支所内／磐田市岡729-1）

入場料 無料



展示室の様子

問合せ 歴史文書館 TEL:0538-66-9112

ふるさと歴史たんけん隊が始まりました！

平成18年から開催している、市内の小学5・6年生を対象とした、市内の歴史を楽しく学べる「ふるさと歴史たんけん隊」が今年も始まりました。

8月4日に第1回を開催し、埋蔵文化財センターと中世の見付をテーマにした企画展を見学しました。「埋蔵文化財センターでは、本物の土器さわに触れてよかった。」「昔は、今之浦が水辺でびっくりした。」などの感想が隊員から寄せられました。

今後は、9月から12月にかけて、土器づくりや、古墳巡り、勾玉づくりを予定しています。たんけん隊の活動をする中で、より歴史や自身の住む地域に興味を持ってくればと思います。



企画展を見学している様子

職員リレー コラム

文化財スタンプラリーを終えて 詰石 麻貴

7月29日から8月27日まで、中央図書館で開催する企画展にあわせ、文化財スタンプラリーを開催しました。開催期間中、多くの方にご参加いただき誠にありがとうございました。用意した缶バッジも好評で、嬉しい限りでした。

缶バッジが好評で“嬉しい”と感じるのにも理由があり、実は缶バッジは文化財課の職員がデザインしているからです。前回のスタンプラリーにもあった3種類（旧見付学校、旧赤松家記念館、埋蔵文化財センター）は先輩職員がデザインを考えており、今回、新しく作成した大池おおいけ たかがり（鷹狩）についてはアドバイスをもらいながら、イラスト作成が得意な職員と共にデザインを作成しました。

磐田の文化財といえば…今年は大河ドラマで家康が注目されているから…背景は…他の缶バッジデザインとの一貫性も…などなど頭を悩ませたものが、形となった時にも喜びを感じましたが、それ以上に参加された方から好評だったというのが嬉しかったです。



使用されなかった幻のデザイン


このほか、古文書バージョンなどがありました。

また、参加された方から「磐田って色々な文化財あるんだね」「初めて行った施設もあった」などと声をかけていただきました。スタンプラリーが市内の文化財を巡るきっかけ、興味のきっかけになったのなら幸いです。

この秋も、文化財課では企画展示やイベントを開催予定です。文化財だよりでも紹介しますので、ぜひご参加ください。

編 222号。にゃんにゃんにゃん、にゃんとも
集 猫を感じる号数です。動物といえば、埋蔵
後 文化財センターでは馬、鳥、犬、猪の形の遺物
記 を展示中！ぜひご覧ください。

発行：磐田市教育委員会事務局教育部
文化財課(磐田市埋蔵文化財センター)
住所：〒438-0086 磐田市見付 3678-1
電話：0538-32-9699

◆WEB版は市HPから閲覧できます。 **222**  **222** **磐田 文化財だより** **検索**